

各 位

2016年11月11日
株式会社リットーミュージック

名著復刊！

霊山、山伏、ミイラ、大仏、そして曼荼羅から日本文化の魂を探る
立東舎文庫『古代金属国家論』(内藤正敏、松岡正剛 著)、11月18日発売



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:古森優)は、内藤正敏、松岡正剛による立東舎文庫『古代金属国家論』を、11月18日に発売します。

【荒俣宏 推薦コメント】

日本史を覆す「精神の埋蔵金脈」を掘り当てた大「山師」が二人、物質感覚に欠けた民俗学を山中金属文明にみちびき、「霊魂の結晶」を開示する。歴史に施された金メッキは、すべて剥がれるだろう！

●霊山、山伏、ミイラ、大仏、そして曼荼羅から日本文化の魂を探る

「日本の背骨のように繋がっている山の中に、かつて山伏のアジールがあった。そこは治外法権で、『もう1つの国家』を形成していたのではないか。そして修験道や密教は今のよう単なる呪術集団ではなく、高度な科学技術者集団でもあった」。そんな前提から、写真家、民俗学者の内藤正敏と松岡正剛の対話が始まります。

時は1970年代後半、文化的な熱気をはらんだ時期です。「義経は山伏集団のリーダーだった」「秀吉と家康のマンダラ対決」「田沼意次は金属国家の仕掛け人、田中角栄」「大和政権=華嚴思想 VS.奥州藤原氏=浄土思想」などなど、さまざまな歴史的な事象が山伏、ミイラ、大仏、鉾物(金属)、植相などをキーワードに縦横無尽に語られていきます。そのスピード感は、工作舎のプラネタリー・ボックスならではだと言えるでしょう。

【CONTENTS】

■第1談 山岳信仰と修験道

古代日本の全体構造を象徴する「ヤマ」
霊山の植相が明かす古代修験の謎
「ヤマ」と「モリ」に山岳信仰の発生を観る
阿弥陀ヶ峰をめぐる秀吉と家康の闘い
最古のマジシャン役小角こそ山伏の祖先だった
「ヤマ」はタオイズムの流出現場でもある

■第2談 出羽三山と煉丹術

山伏こそもう一つの・隠された国家・だった
中国道教の古代科学と即身浄法
煉丹術の神秘は生と死の可逆反応にあった
鉾物の結晶世界を秘めた修験道

■第3談 山相秘録としての国家論

山は巨大なサナギである
大仏造営の国家論的必然性
場所のポテンシャル・エネルギーを読む
大仏は華嚴国家の象徴でもあった

■第4談奥州戦争と平泉黄金マンダラ

北方の脅威と日本の武力的構造
平泉黄金マンダラに封印されたミイラは・超大仏・だった
義経は山伏集団のリーダーの一人だったか
・即身仏アジール・は中間領域の逆襲のバラードである

■内藤正敏が選んだ文献一〇〇集

【著者 PROFILE】

内藤正敏

1938 年東京生まれ。26 歳、白木屋で「日本のミイラ」大写真展開催。篠山紀信と共に日本写真批評家協会新人賞受賞。見世物小屋で看板写真展をやりながら全国を巡行(どさまわり)したかと思うと、ニューヨーク近代美術館の「ニュージャパニーズ・フォトグラファー展」に参加。『ミイラ信仰の研究』や『聞き書き遠野物語』などで金属民俗学を展開。法政大学出版局から著作集を刊行。

松岡正剛

編集工学研究所所長・イシス編集学校校長。1944 年、京都市生まれ。1971 年工作舎設立、総合雑誌『遊』を創刊。87 年編集工学研究所を設立。以降、情報文化と日本文化を重ねる研究開発プロジェクトに従事。2000 年にインターネット上に「イシス編集学校」を開校するとともに、ブックナビゲーション「千夜千冊」の連載を開始、現在も更新中。おもな著書は、『知の編集工学』『知の編集術』『多読術』『17 歳のための世界と日本の見方』『日本流』『日本数寄』『山水思想』『日本という方法』『ルナティック』『フラジャイル』『松岡正剛千夜千冊』(全 7 巻)『連塾一方法日本』(全 3 巻)『にほんとニッポン』『国家と「私」の行方』ほか多数。

《立東舎文庫》

『古代金属国家論』

著者:内藤正敏、松岡正剛

解説:小松和彦

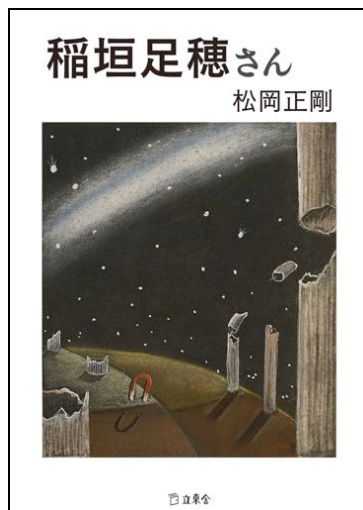
定価:864 円(本体 800 円+税)

仕様:A6 判/160 ページ

発売:2016 年 11 月 18 日

【Amazon.co.jp】<https://www.amazon.co.jp/gp/product/4845628767/>

《関連書 好評発売中》



●タルホ読解の第一人者による、超＝入門書兼読書ガイド！

『稲垣足穂さん』

著者：松岡正剛

解説：ばるぼら

カバー挿画『遠方の崩壊』まりの・るうにい

定価：864 円（本体 800 円＋税）

仕様：A6 判／160 ページ

【Amazon.co.jp】<https://www.amazon.co.jp/gp/product/4845627698/>



●稀代の碩学2人が語った月につわる文学、科学、神秘主義、そしてタルホ

『月と幻想科学』

著者：荒俣宏、松岡正剛

解説：岡和田晃

カバー写真：右近倫太郎

定価：864 円（本体 800 円＋税）

仕様：A6 判／160 ページ

【Amazon.co.jp】<https://www.amazon.co.jp/gp/product/4845627701/>

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地:〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング □設立:1978年4月10日 □資本金:1億円 □決算期:3月31日 □従業員数:81名(2016年3月31日現在) □代表取締役:古森優 □事業内容:音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 宣伝広報 市原

Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp